

関係の方々にご覧ください

－ 研修会のご案内 －

米国・欧州で活躍の日本人実務家が語る外国特許の実務

－日・米・欧の特許文化の違いを踏まえた実務のエッセンスを伝授！－

日本特許出願件数が年々減少する一方で、日本企業からの外国特許出願の重要性は年々高まっています。特許制度や使用言語のみならず特許文化も国ごとに異なるため、外国においてもよりよい特許権を取得するためには、各国ごとにベストプラクティスを追求すべきものです。

日本の実務を知らない欧米人講師によるセミナーでは、外国の特許制度について理解を深めることは可能ですが、各国の特許文化の違いを十分に理解することはできません。そのため、多くの日本の実務家は、馴染み深い日本の特許文化と同じ感覚で依然として外国特許業務を行っているのが現状ではないでしょうか？

今回のセミナーでは、構造関係の簡単な発明を題材として取り上げ、日・米および日・欧での特許実務経験を有する2名の日本弁理士が、「新規性」、「進歩性（非自明性）」、「クレームドラフティング」という3大テーマについて議論します。この議論を通じて、各国の特許制度、特許文化、使用言語の違いによって生じる問題を明確にし、各国でベストプラクティスを行うための対応策を説明します。参加者の皆様に日・米・欧の特許文化の違いを肌で感じて頂くことで、日々の外国特許実務を見直すきっかけを与える内容になっています。

是非この機会に多数のご参加をお待ちしております。

日本弁理士会会員の皆様へ

(財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。

この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。

この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

日 時：平成24年12月7日（金）10時～16時10分（開場9時30分）

場 所：銀座会議室（三丁目）6階C室

東京都中央区銀座3-7-10 松屋アネックスビル

（東京メトロ銀座線・日比谷線銀座駅下車 A12番出口より徒歩約2分）

（地図 <http://www.kamipa-kaikan.co.jp/ginza/html/map3.html>）

講 師：グローバル・アイピー東京特許業務法人

弁理士・U.S. Patent Agent (Unregistered) 高橋 明雄 氏

GLOBAL IP Europe（ミュンヘン）

弁理士・欧州特許弁理士 稲積 朋子 氏

申 込：(財)経済産業調査会 業務部

T E L 03(3535)4881 E-mail seminar@chosakai.or.jp

参 加 料：各1名につき（資料代・消費税込）

特別会員 10,000円 普通会員・知財会員 15,000円

特許ニュースご購入者 18,000円 一 般 23,000円

「セミナー等に関する詳細」、「個人情報取扱」について

<http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm>

主催 財団法人 経済産業調査会

〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9

木挽館銀座ビル

<http://www.chosakai.or.jp/>